

大雪への備え

昨シーズン、記録を更新する大雪により、市内の道路では、路線バスが運休するなど、市民生活に大きな影響が出ました。市では、令和3年度に行った除排雪の問題点などを解消するため、市と除雪業者、地域の3者で検証を行い、今年の冬から除排雪作業の一部を見直し、大雪に備えた取組を実施します。



令和3年度の降雪状況

昨シーズン1月から2月にかけての記録的な大雪は、年間降雪量583cm、24時間降雪量76cm、最大積雪深123cmとなるなど、過去の記録を大きく更新する状況となりました。

このため、幹線道路では、例年1月下旬から開始する排雪作業を2週間早めて対応したほか、度重なる大雪により、排雪作業を継続して行いました。

また、生活道路では、調整池や公園周りに堆積した雪を施設内へ投入したほか、交差点などの巨大な雪山の処理を1月中旬から3月末まで続けるなど、まちなかの雪を減らすことに努めました。

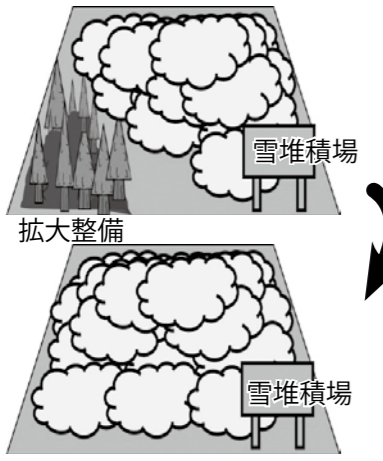
記録を更新した項目	今年	過去10年の平均値
年間降雪量	583 cm	371 cm
1月降雪量	241 cm	116 cm
2月降雪量	217 cm	84 cm
24時間最大降雪量	76 cm	39 cm
最深積雪量	123 cm	50 cm

除排雪作業の課題

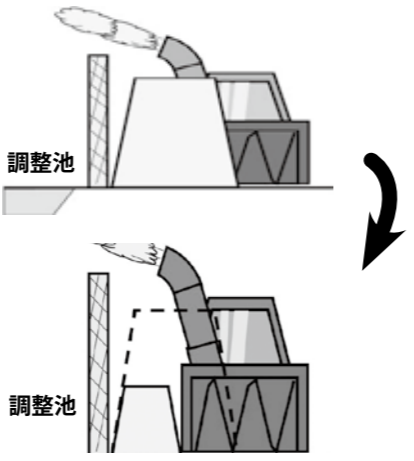
- 除雪後の雪の置き場が無い
 - 歩道の除雪ができない
 - 雪堆積場が不足している
 - 除雪の進捗状況がわかりにくい
- 排雪作業で大量の雪を搬入したことにより閉鎖した雪堆積場
- 道路の雪山が高く小型歩道ロータリー車が除雪できない状況(歩道)
- 雪を置く場所がなく、巨大化した雪山(生活道路)

今シーズンの除雪から、何が変わるの？

通常時



【雪堆積場】
雪堆積場の閉鎖を防ぐため、雪堆積場の雪を置く面積を広げます。また、市の排雪作業による雪は、市有地も活用して堆積します。



【調整池・公園周りの雪】
調整池や公園周りの雪は、堆積することなく、新雪除雪の作業ごとに、それぞれの施設内に投入します。



【異常降雪時の新雪除雪】
異常降雪が見込まれる場合、生活道路は、まず、車1台が通行できる除雪を行います。その後、玄関や駐車スペースなどの間口に配慮しながら幅を広げる作業を行います。

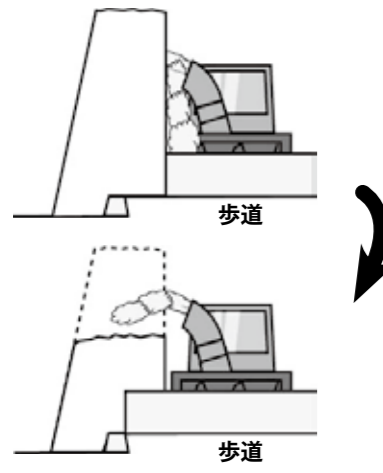


【除雪車両の位置情報】
除雪車両の位置情報や走行軌跡を地図上にリアルタイムで表示し、スマートフォンなどで閲覧できるようにしました。

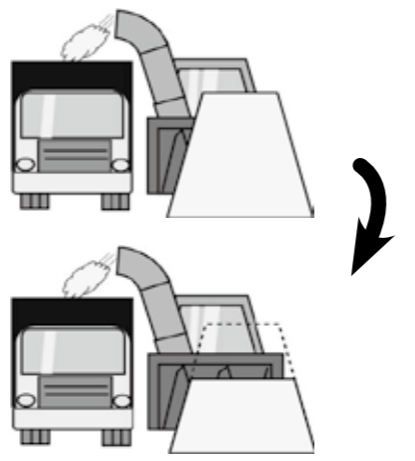
インターネットから除雪状況が確認できます
市道の除雪状況は、URL (http://www.chitose-josetsu.jp/josetsu/sugs/imadoko/top_chitose/) または、次の二次元コードからご覧いただけます。



大雪が見込まれるシーズン



【歩道の除雪】
小型歩道ロータリー車が新雪除雪する歩道は、雪を飛ばす出口の高さより雪山が高くなならないよう配慮します。



【計画排雪】
幅の狭い幹線道路やバス路線の一部などにおいて、雪を置く場所を確保するため、積雪が少ない状況でも、計画的に排雪します。



千歳市環境整備事業協同組合
除雪部会長 浜 聡彦 さん



千歳市環境整備事業協同組合
ブロック管理者 五十嵐 剛 さん

“除雪作業”で困ること

昨シーズンは、度重なる大雪により、道路脇の雪山がどんどん高くなり、雪の置き場所が無く苦慮しました。また、せつかく雪山を処理しても、大雪が降り、すぐに雪山ができてしまう状況が続きました。終わりが見えない除排雪作業が続き、とても大変でしたが、市民みなさんの生活を少しでも良くしたいとの思いで、何とかシーズン終了までやり切ることができました。

除排雪作業の際に困ることは、《路上駐車、道路への雪だし、施設帯に雪を置かせてくれない人がいること》です。

除雪作業時は、短い時間で除雪作業を終わらせようと考えていますが、路上駐車などがあると、作業を中断せざるを得なくなり、作業が遅くなると、市民みなさんからは、「除雪が遅い」と言われてしまいます。今年シーズンも、少しでも早く除雪を終わらせるよう努力しますので、除雪作業にご協力をお願いします。

“市民に喜ばれる除雪”をめざす

これらの課題は、本年4月から市と一緒にを行った《除排雪事業の検証》の中で意見を伝え、対策を検討しました。

昨シーズンは、1月は4日間の降雪が120cm、さらに2月にも4日間の降雪が149cmと、これまでの記録を更新する大雪に見舞われ、市内では、バスが運休したり、交通が混雑したりしました。このため、道路の排雪作業は、市民の足であるバス路線を優先に進め、次に、バス路線以外の幹線道路を行いました。3月に入ると、路面がザクザクの状況となり、特に、生活道路は、その処理に時間を要しました。

除排雪作業は、昼夜問わず限られた人材と機械を総動員し、精一杯対応しましたが、課題も多く見つけられました。課題も多く見つけました。

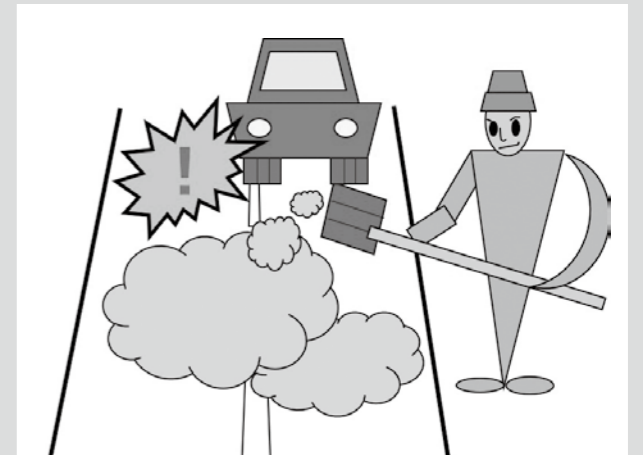
除雪作業にご協力をお願いします！

《路上駐車はやめましょう》



路上駐車があると除雪ができなくなり、作業を中断するため、除雪時間が長くなります。まわりの住民の迷惑となりますので、路上駐車は絶対にやめましょう。

《車道や歩道への雪だしはやめましょう》



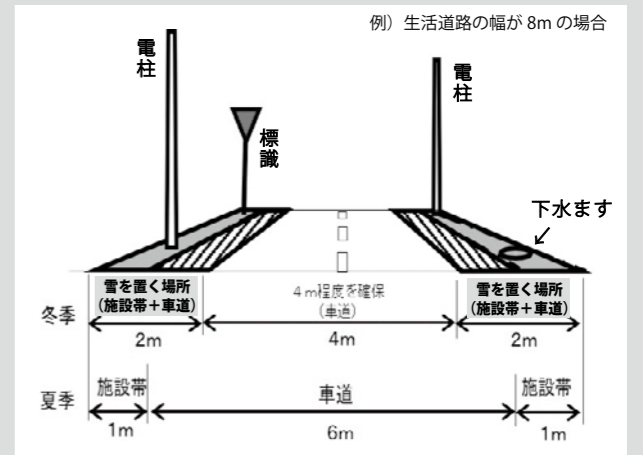
施設帯や民地の雪を道路に出すと、除雪する雪の量が増え、交差点の雪山が高くなるほか、道路が凸凹になるので絶対にやめましょう。

《間口の雪処理にご協力をお願いします》



大型の機械で除雪を行うため、各家庭の出入り口には、雪の一部が残る場合があります。その場合は、各家庭で雪の処理を行っていただきますようご協力をお願いします。

《施設帯の雪の堆積にご理解をお願いします》



生活道路の施設帯は、電柱や下水ます、標識を設置しているほか、冬季は雪を堆積する場所となっています。

除雪に関する

Q & A

Q1

公園に雪を入れていいの？

スノーダンプなど人力で雪を入れることや、ロータリー式の家庭用除雪機械で雪を投入することはできませんが、人が乗り込んで操作する除雪機械を使用して、公園内に雪を押し込むことは、安全管理などに課題があることからできません。

Q2

道路が新雪やザクザク状況のため、車が動けなくなったらどうしたらいいの？

普段からスコップや脱出プレートなどを車に備えておきましょう。用具でも脱出ができないときは、知人またはレッカー車を呼びましょう。

Q3

なぜ、生活道路より、幹線道路を先に除雪するの？

消防車などの緊急車両や、バス、物流など社会経済活動に必要な交通を確保するため、幹線道路の優先順位を高くしています。

Q4

どのくらいの積雪で除雪するの？

ほぼ連続した降雪で、幹線道路は積雪10cm以上、生活道路は積雪15cm以上を目安に、車両の走行不能などが予想される場合に行います。また、歩道も、ほぼ連続した降雪で積雪10cm以上を目安に歩行困難が予想される場合に行います。

市道の除雪に関するお問い合わせ

●道路管理課維持係（除雪の計画・出動判断）

☎ (24)0406 FAX (22)8853

●千歳市環境整備事業協同組合（除雪作業の不具合）

☎ (24)1377 FAX (27)2861

国道・道道の除雪に関するお問い合わせ

●国道：札幌開発建設部千歳道路事務所

☎ (23)2191 FAX (23)8500

●道道：札幌建設管理部千歳出張所

☎ (23)4191 FAX (23)3116